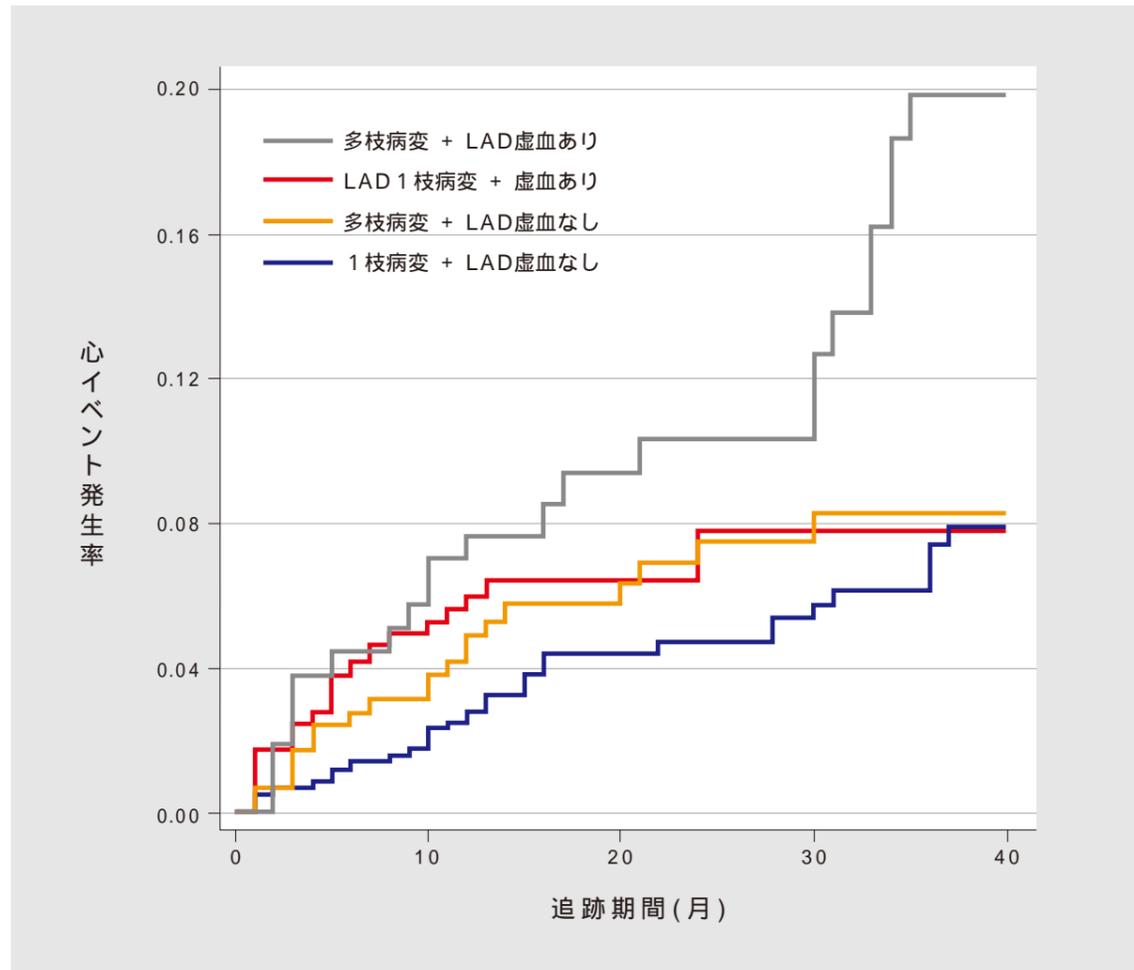


## コメント

一般に負荷心筋血流シンチグラフィは多枝病変では病変を過小評価するとされているが、心電図同期SPECTによる局所壁運動の評価を加味し、3枝の領域とも異常を指摘できた症例である。

特に心筋シンチグラフィで左前下行枝にも虚血を有する多枝病変は予後が悪いことが報告されており(下図)、左前下行枝の虚血病変を見逃さないことが重要である。



心イベント：心臓死、心筋梗塞

Nudi F et al; J Nucl Cardiol;23:274-84;2016

お問い合わせ先  
日本メジフィジックス株式会社 製品企画部(循環器領域)  
東京 / 03-5634-7452



日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号  
TEL 03-5634-7006(代) URL <http://www.nmp.co.jp/>

2017.3月作成  
(TA-1703-G03)

# 読影道場 1

## 多枝病変における 心筋血流シンチグラフィの読影： 局所壁運動評価の加味



東邦大学医療センター大橋病院  
循環器内科  
教授  
諸井 雅男先生



紹介した症例は、2016年7月に東京で開催されたセミナー「読影道場」で使用されたものです。

